

各位  
皆さま明けましておめでとうございます。

昨年  
は当協会の諸事業には何かとご協力賜り有り難うございました。  
引き続きどうぞ宜しくお願い申し上げます。

今年は「乙巳（きのとみ）」、努力の成果が芽吹きや発展として現れる年になるそうです。  
会員各位、膜構造に携わる関係者の皆さまにとって良い年になることを心よりお祈り致します。

さて、いよいよ万博開催の年となりました。  
様々な「膜」の活用が、今後の一層の普及・発展につながると良いです。  
当協会としても膜構造・膜材料等の一層の普及・発展に向けて事業を展開してまいります  
ので、引き続き、ご協力いただきますよう宜しくお願い致します。

メールニュース第14号をお届けします。

MSAJ (膜協) メールニュース第14号

■ 目 次 ■

- 【1】 表彰候補の審査を開始
- 【2】 膜構造ジャーナルについて
- 【3】 設計者等向け施設見学会を開催
- 【4】 協会からのお知らせ
- 【5】 会員からの情報・各地の話題
- 【6】 その他

【1】 表彰対象の審査を開始

- ・昨年10月31日で「膜構造デザイン賞」「技術賞」「環境貢献賞」の表彰候補の応募を締め切りました。
- ・今年も関心をもっていただき、3つの区分への応募有り難うございます。
- ・当協会に設けた表彰委員会において厳正な審査をへて表彰を行います。
- ・表彰式は、令和7年度通常総会（令和7年6月23日開催予定）の終了後、同じ会場で行い受賞者の皆さまに引き続きプレゼンテーションを行っていただく予定です。

【2】 膜構造ジャーナルについて

- ・膜構造ジャーナル2024の第2回目研究論文募集を、10月31日をもって締め切りました。
- ・審査を経て、技術報告（査読を行いません）とともに、膜構造ジャーナル2024として本協会HPにて公開します。
- ・また、近々に膜構造ジャーナル2025の募集を開始しますので、多数の投稿をお待ちします。研究論文については、第1回目投稿受付は、1月15日より3月末を予定しています。また、技術報告については10月末までに投稿申込をしていただいた上で、12月末までに当協

会へメール等にて投稿をお願いします。

・募集要項などは協会HPをご覧ください。過去の投稿論文もこちらからご覧いただけます。  
<http://www.makukouzou.or.jp/paper/article-link/>

---

### 【3】 設計者等向け施設見学会を開催

---

・11月6日に設計者・自治体担当者等向けの施設見学会・講習会を開催しました。（参加者数にやや余裕がありましたので、会員も一緒に参加させていただきました。）  
・今年、オリンピックレガシーとなる施設を含め、東京臨海部の膜構造建築物を見学しました。  
・「アクアティクスセンター」「有明テニスの森」「ランニングスタジアム（アーバンスポーツパーク）」「国際展示場駅・交通広場」「シティサーキット」の見学を行い、設計施工を担当した当協会会員より説明を行いました。  
・施設管理者側のご厚意もあり、利用時の状況なども含め詳しくお聞きすることができ、大変有意義な機会となりました。

---

### 【4】 会員からの情報・各地の話題

---

・建築学会賞受賞の「ランニングスタジアム」を移設完了  
「新豊洲Brilliaランニングスタジアム」を解体し、ランニングスタジアム（新名称）としてlivedoor URBAN SPORTS PARKに移設しました。  
今回移設されたランニングスタジアムは、障がい者スポーツのトレーニング施設として2016年12月に完成しました。新素材として注目されていた高機能フッ素樹脂膜材「ETFEフィルム」を日本ではじめて大規模に採用するとともに、ユニット化した国産カラマツ集成材でアーチ形状を構成しています。  
2017年のグッドデザイン賞を受賞し、2019年には解体（移築）にも配慮された美しい仕上がりや、ETFEフィルム膜が一般化に向け告示化された点などが評価され、「建築学会賞（作品）」（一般社団法人日本建築学会）を受賞しました。  
<https://www.taiyokogyo.co.jp/news/65376/>  
（情報提供：太陽工業株式会社）

・膜素材の「次世代煙突」、国内2件目の事例が完成  
日立造船株式会社より、佐賀県東部環境施設組合 佐賀東部クリーンエコランド施工の「次世代煙突」を完工しました。  
「次世代煙突」は、従来のごみ焼却施設の煙突に用いられてきた外壁コンクリートやPCパネルに替わり、軽量素材である「PTFEガラス繊維膜材」を採用した新工法で、施工性・環境性・耐震性に優れているという特徴があります。  
2011年に太陽工業と日立造船の共同で開発がスタートし、一般社団法人日本膜構造協会の技術審査を経て、2013年より販売を開始しました。2018年4月に稼働開始した、城南衛生管理組合クリーンパーク折居（所在地：京都府宇治市）に続き、本件が2件目の採用事例となります。  
<https://www.taiyokogyo.co.jp/news/65097/>  
（情報提供：太陽工業株式会社）

---

### 【5】 協会からのお知らせ

---

・定期点検者講習を令和6年11月12日に開催しました。約30名の参加があり、考査を経て合格した皆様を登録し当協会HPに掲載しました。  
・膜施工管理技術者講習を、令和7年1月29日・30日に実施します（受講申込は既に締め切っています）。講習と考査を経て、合格した方は「膜施工管理技術者」として、協会HPに掲載しています。なお、本講習については受講資格を見直しています（緩和）。詳しくは当協会へお問い合わせください。

- ・2月25日に、会員の若手職員向け研修会を開催します（近々に募集を開始しますので、多数の参加をお待ちしています）。
- ・会員向け施設見学会は中部圏（名古屋市および周辺）での開催に向け調整中です。内容が決まり次第ご案内致します。

---

## 【6】 その他

---

- ・このメールニュースは、膜協会員の皆様、膜協の事業のご案内先としてご登録いただいた皆様などにお送りしています。社内などにご興味のある方にも転送いただければ幸いです。
- ・転送でご覧いただいた方で、直接配信をご希望の方は事務局へご連絡ください。
- ・なお、今後受取りをご希望されない場合は、事務局までご連絡ください。  
(info@makukouzou.or.jp)

---

一般社団法人 日本膜構造協会 事務局  
〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7 富士中央ビル  
Tel 03-6262-8911 Fax 03-6262-8915